

## 不易流行(ふえきりゅうこう)

残暑の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

残念ながら高校野球では、愛知代表の中京高校は負けてしまいました。好投手上野を擁し、優勝を狙えるチームと期待しましたが大変残念でした。



代表取締役社長 吉田治伸

さて、今回は「不易流行」というお題で話します。この言葉は松尾芭蕉の言葉として有名です、曰く「不易を知らざれば基立ちがたく、流行を知らざれば風新たならず。」というものです。「不易」とは、いつまでも変わらないことであり、「流行」とは、それぞれの状況に応じて変化することを言います。

当社にとって、「不易」とは何でしょう？

私が思うに、それは、我々が提供するサービスによって、お客様やユーザー様、同僚を幸福な気分になってもらったり、施設全体の雰囲気のパワーッと明るくしたりすることではないかと思っています。その結果、(サービスに接した方が)静かに良い気分になってもらえれば良いし、「ありがとう」と感謝の意を表されたら、最高なのであります。

では、「流行」とは何でしょう？それは、お客様の経済環境、競合社の状況、また、当社の採用状況等の変化などにより、企業環境が変化したら(しそうになったら)、即座に対応して変化させていくことではないかと思っています。

人口減少と高齢化が進み、残念ながら、世の中全体が激変する一歩手前にはいりかかりました。当社の環境の変化もまだまだ、ひと山もふた山もあることでしょう。「不易流行」を意識しながらこの秋を迎えようと思っています。

9月になってもまだまだ暑いようです。ご自愛下さい。